

講演会のお知らせ

特定非営利活動法人水元ネイチャープロジェクト

危険生物「マダニ・ツツガムシ（デング熱とジカ熱）と生物多様性について

近年、「マダニ」にかまれ、死亡する方が少しずつ増えています。

都会は安心。と言えるかどうか？

葛飾区には多くの緑が近くにありますが、そこで大丈夫かどうか？

また、「マダニ・ツツガムシ」と生物多様性の関係は、など

五箇先生のお話を聞いてみよう！！

心配されているデング熱・ジカ熱のお話もあります。

講師：国立環境研究所・五箇公一先生



プロフィール

五箇公一 ごかこういち

1965年富山県生まれ。国立環境研究所主席研究員。1990年京都大学大学院昆虫学専攻修士課程修了、1990年宇部興産株式会社農薬研究部就職、1996年京都大学博士号（論文博士）取得（農学）、1996年国立環境研究所入所。主な研究分野は保全生態学で、外来生物や化学物質による生物多様性への影響評価を進めている。趣味は映画鑑賞、恐竜やSFキャラのフィギュア収集、コンピュータグラフィクス制作など。特に専門がダニ学なのでダニのCG制作には、いつも以上に力が入る。

日時：平成28年4月16日・午後2時から

（午後1時30分会場・2時開演：終了時間午後4時）

場所：東京理科大学図書館大ホール

入場料：無料（先着500名）

主催：NPO法人水元ネイチャープロジェクト

共催：葛飾区：葛飾区教育委員会

協力：葛飾区生物多様性協議会：葛飾保健所